

目指すべき環境都市像 都市と文化の発展を支える持続可能な環境を みんなで創り育てるエコシティとしま / みんなが主役 文化とともに発展するエコシティ としま

【基本目標Ⅰ】 気候変動に対応し、脱炭素に向けた取組みを進めるまち

施策の方向	施策	重点
1 再生可能エネルギーの普及を拡大する	(1) 再生可能エネルギー設備の導入支援 【例】太陽エネルギー機器の導入支援	○
	(2) 区有施設における再生可能エネルギー設備の導入 【例】再生可能エネルギーの導入、清掃工場焼却熱等未利用エネルギーの活用	○
	(3) 再生可能エネルギー等に関する普及啓発 【例】普及啓発講座の開催	
2 家庭における環境配慮行動を促進する	(1) 環境配慮・省エネ対策への支援 【例】機器等の貸出し	
	(2) 環境配慮・省エネ対策の普及啓発 【例】クール・チョイスの推進	
3 事業所における環境配慮行動を促進する	(1) 環境配慮・省エネ対策への支援 【例】「エコアクション21」認証取得の支援	
	(2) 環境配慮・省エネ対策の普及啓発 【例】省エネセミナーの実施	
4 区役所における環境配慮行動を促進する	(1) 職員の意識・行動改革 【例】環境配慮ガイドライン・エコアクション21における環境方針や目標の達成に向けた環境配慮行動の実践	
	(2) 区有施設等の低炭素化 【例】建築物の熱負荷の低減、再エネ機器、省エネ機器等の設備によるエネルギーの合理化	
	(3) 環境配慮型事業活動の推進 【例】コピー用紙等の重点品目におけるグリーン購入の推進	
5 低炭素なまちをつくる	(1) 公共交通環境の整備・改善 【例】池袋副都心再生推進事業	
	(2) 自転車交通環境の整備・運営 【例】自転車施設の老朽化対策、自転車ナビラインの整備、シェアサイクルの活用	
	(3) 建築物の環境配慮 【例】建築物省エネ法における建築物エネルギー性能基準への適合義務及び認定制度の届出受付	
	(4) 低炭素まちづくりの推進 【例】電気バス、EV有車導入事業、自治体間連携によるカーボン・オフセット、街路灯の省エネ化	○
6 気候変動に適応するまちをつくる	(1) 暑熱環境対策 【例】遮熱性舗装の実施、「風の通り道」の形成、クールスポットの創出	
	(2) 災害等への備え 【例】雨水の地下浸透の促進、自立・分散型エネルギーシステムの導入促進	

【基本目標Ⅱ】 みどりや生きものの豊かさを育み、人と自然がつながるまち

施策の方向	施策	重点
1 生物多様性を保全する	(1) 生物多様性保全のための学習・参加の場の提供 【例】「豊島の森」を活用した講座	
	(2) 自然環境や生物に関する調査・把握 【例】生物多様性支援事業（としま生きものがし）、生物多様性調査、エコロジカルネットワーク形成の推進	
	(3) 自然環境の保全と創出 【例】ビオ・トープの維持管理、生態系に配慮した公園の整備	○
	(4) 外来種・野生生物の適正管理 【例】ヒアリ、アメリカザリガニ等の対策	
2 みどりを保全・創出する	(1) 公共空間のみどりの保全・再生・創出 【例】公共施設緑化の推進（学校の森、いのちの森の育成など）	○
	(2) 都市空間の緑化推進 【例】街路樹の活用、屋上緑化・壁面緑化の推進、みどりの条例に基づく緑化計画	
	(3) 身近なみどりの育成 【例】区民参加によるみどりの空間づくり（みどりの協定花壇、としまグリーンウェイブ）、家庭の緑化	
	(4) 緑のネットワーク化 【例】みどりの拠点を核としたネットワークの形成、本庁舎周辺のみどりの回廊の形成	
3 人と自然のつながりを深めるまちをつくる	(1) 地域が参加するみどりのまちづくり 【例】公園の活用、「グリーンとしま」再生プロジェクト	○
	(2) 地域の人に親しまれる環境の創出・保全 【例】文化財の活用、地域や大学などによるみどりづくりの促進	

【基本目標Ⅲ】 ごみを出さないくらしと資源の循環に協働して取り組むまち

施策の方向	施策	重点
1 リデュース・リユースを推進する	(1) 食品ロスの削減 【例】フードドライブ、食品ロス削減対策講座	○
	(2) リデュース・リユース施策の継続的な展開 【例】リユース食器の貸し出し、リサイクルセンター事業	
2 質の高いリサイクルを実現する	(3) ごみ減量についての効果的な周知 【例】出前講座	
	(4) 区民ひろば等の地域拠点の活用 【例】区施設等の拠点回収の推進	
	(5) 事業者との連携によるリデュース・リユースの推進 【例】事業者との3Rキャンペーン事業等での協力	
3 安定的で適正なごみ処理を推進する	(6) 連携の場の創出とリーダー育成 【例】リサイクル・清掃事業地域連絡会の設置	
	(1) わかりやすく効果の高い分別の検討 【例】プラスチック等の分かりやすい分別の検討・周知	
	(2) 事業者の自主的取り組みとの協働 【例】店頭回収の推進	
	(3) 事業系ごみのリサイクルの促進 【例】事業系ごみの排出実態調査	
	(4) 集団回収の積極的活用 【例】町会・自治体等の集団回収団体への活動支援	
4 新たなリサイクルの拡充	(5) 新たなリサイクルの拡充 【例】金属・陶器・ガラスごみの資源化事業	
	(1) 適正分別・適正排出の徹底 【例】不法投棄対策事業	
	(2) 有害物質等の適正処理 【例】水銀含有廃棄物の適正管理	
	(3) 事業者の民間収集移行促進 【例】池袋駅周辺繁華街地区のごみ収集見直し事業	○
	(4) 各戸収集・有料化 【例】各戸収集等のモデル事業の計画検討	
5 災害廃棄物についての対策	(5) 災害廃棄物についての対策 【例】組織体制構築、民間事業者との連携	○

【基本目標Ⅳ】 すべての人が安全・安心・快適な環境の中でくらし活動できるまち

施策の方向	施策	重点
1 健康・快適な環境を保全する	(1) 公害対策 【例】大気汚染物質の測定、騒音・振動・悪臭苦情対策	
	(2) 化学物質の適正管理 【例】化学物質の適正管理・VOC対策	○
2 美しいまちづくりを推進する	(1) 路上喫煙・ポイ捨て防止対策 【例】路上喫煙・ポイ捨て防止パトロール	○
	(2) 清掃・美化活動の推進 【例】ごみゼロデー、公園のトイレ整備、落書き消去	○
	(3) 害獣等による被害対策 【例】繁殖期のカラス対応、ハクビシン対策	



SDGsの17の目標  
出典)国際連合広報センター

【協働・連携】 持続可能な環境づくりのために行動する人の輪を広げるまち

※各基本目標の施策の再掲を含む

施策の方向	施策	重点
1 環境教育を促進する	(1) 環境教育・環境学習の推進 【例】としまエコライフフェア、区役所「豊島の森」を活用した環境教育プログラム	○
	(2) 環境情報の効果的な発信 【例】環境情報誌「エコのわ」の発行	
2 環境人材を育成し、活動の場を広げる	(1) 環境活動を率いる人材育成 【例】キッズISO14000プログラムの実施、環境リーダーの育成と活動の場の提供	○
	(2) 環境活動の拡大 【例】みどりのボランティアや活動団体への支援の促進	

施策の方向	施策	重点
3 連携・協働の仕組みをつくる	(1) 協働による環境活動の推進 【例】「グリーンとしま」再生プロジェクト	
	(2) 環境に配慮した経営への支援 【例】再生エネルギーの購入促進検討	
	(3) 事業者・行政の連携強化 【例】環境配慮活動・まちづくりへの参加促進、事業者と連携したイベントの実施	
	(4) 行政間連携による環境配慮 【例】交流都市と連携したみどりの拡大	○

※現時点で各分野が貢献すると想定されるSDGsのアイコンを表示している。